

製品名: AK3L1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02892**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.16mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 25 kDa; Observed MW: 25 kDa

抗原情報

遺伝子名	AK4
別名	AK3; AK 4; AK3L1; AK3L2
遺伝子 ID	205
SwissProt ID	P27144
免疫原	ヒト AK3L1 の合成ペプチド

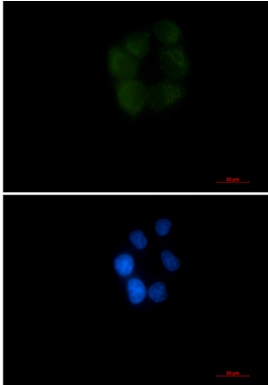
背景

ヌクレオシドリン酸の相互変換を触媒することにより、細胞内のヌクレオチドの恒常性の維持に関与します。

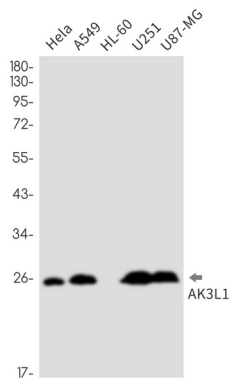
研究分野

シグナル伝達

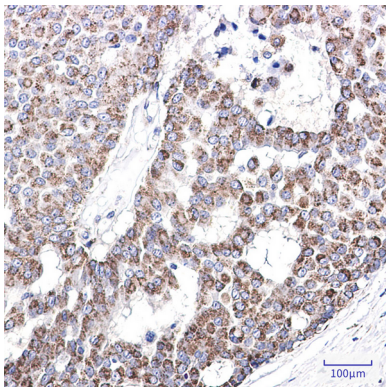
画像データ



AK3L1 抗体と DAPI (青) を使用した HeLa の AK3L1 (緑) の免疫細胞化学分析。



AK3L1 抗体を使用した HeLa、A549、HL-60、U251、U87-MG 溶解物中の AK3L1 のウエスタンブロット分析。



AK3L1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。